

## 補助金申請に係る圏域の意見

このたび補助金申請をされた沖田医院は、病院から診療所に転換された後も、急性期病床 19 床を有する有床診療所として、施設を維持し、入院治療が必要な患者に対する診療を継続されてきたところである。

平成 28 年 10 月に策定した地域医療構想に基づく 2025 年の浜田圏域の必要病床数について、急性期病床数は 255 床となっており、現状より少ない数となっていることから、沖田医院においては、こうした状況を鑑み、無床診療所とされるとともに、今後も無床診療所として、引き続き地域医療に貢献されることとしている。

今回の補助金申請は、当圏域の地域医療構想に合致していることから、圏域としてこの申請は適当であり、これを承認する。